

第 37 期 第 1 回 理事会 議事録

日時：2026 年 1 月 24 日（土）9:00～12:00

場所：Zoom 会議

出席者（50 音順、敬称略）：浅海、石上、井上、岡原、楠本、倉岡、高畑、佐藤、清水、高橋、田原、西、橋元、樋上、本田、増田、松尾、守田、山下、山瀧

特別参加：堀江正知 先生/副学長

欠席：荒木、池上、小笠原、深井

1. 会長挨拶（西）

理事の皆さん、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。今回は新しい理事を迎えて第 1 回目の理事会です。昨年 10 月の全国大会の開催から 37 期がスタートしました。今期は 10 年に一度のあり方検討会開催を予定しています。2026 年も多くの行事を開催します。理事・理事補佐のみなさんにもご協力をいただきたく思います。

2. 大学近況（副学長 堀江様）

[教育]

● 卒業

医学部 卒業 95 名

最近は医師国家試験の仕組みに変化があり、難化している。

医師国家試験合格率 95%以上を重要なミッションと認識している。

[研究]

- 1 月に THE 世界大学ランキングが発表され、産業医科大学は国内 19 位であった。

[病院運営]

- 緊急事態宣言が発せられている。

医業収入は概ね順調であるが、コスト増等で赤字経営となっている。

物価上昇の影響などを受けて全国的に大規模の病院の多くが赤字経営となっている。

[社会貢献]

- 令和 7 年度 産業医科大学学会市民公開講座
9 月 23 日（火・祝） @ラマツイーニホール
- 第 43 回産業医科大学学会総会、産業医学推進研究会九州地方会第 57 回研究会
10 月 11 日（土）@ラマツイーニホール
- 令和 7 年度から産業医科大学学会の事務局を変更した。

[業務運営]

- 人事（教授）

産業保健学部看護学科

広域・発達看護学 森本眞寿代 教授

医学部

精神医学講座 池ノ内篤子 教授

第二外科学講座 浦本秀隆 教授
スポーツ医学講座 新設（選考中）
総合診療医学講座 新設（2月設置予定）
産業生態科学研究所
定年退職の3講座（選考中）

● 人事（令和8年4月～令和11年3月31日）

学長 堀江正知
病院長（副学長） 酒井昭典
医学部長 齋藤光正
産業保健学部長 園本格士朗

3. 理事活動報告

1) 会長活動報告

● 2025年9月27日～2026年1月24日

10月17日 上田学長と産推研理事の意見交換会（東京）
10月18日 第37回全国大会
11月14・15日 大学国際シンポジウム来賓挨拶、会長招宴出席
11月28日 大久保利晃記念産業保健奨励賞候補者推薦
11月28日 「修練医の集い」への招待参加（徳島 第35回全国協議会）
12月1日 櫻風会だより原稿確認（全国大会、地方会活動紹介）
12月3日 医学部5年生学生現場実習中の説明会
1月1日 新年挨拶（会員向け）
1月13日 OHAS-Neo 打ち合わせ
1月14日 開学50周年記念事業委員会メール審議

Zasso（雑談相談の会）を毎月開催

医学部同窓会関係（医学部同窓会副会長）

・9月27日全国私立医科大学同窓会 西部会（大阪）

1-2) 周知事項

- 産推研は10年1回の頻度で「あり方に関する検討委員会」を開催している。97年（初回）、08年、19年に報告してきた。次回は2026-27年の開催を考えている。今年の夏以降に委員会会議を立ち上げる予定。委員長を深井理事にお願いしている。次回、5月開催の理事会において具体的な進め方を提示したい。今の時点で、当該委員会の開催根拠となる規定が無いため、現在細則追記を検討している。次回第2回理事会（5月）で審議するのでご承知おきいただきたい。
- 理事補佐の選考は、各担当理事に任せる。評議員の中から選考いただくのが望ましい。人数の制限は設けていない。

2) 総務（佐藤、松尾）

- 会員管理
2026年1月21日時点の会員総数は931人となっている。
- 会則管理
37期になり、新規の会則改正なし。
次回第2回理事会にて「ありかたに関する検討会」に関する細則審議追加が見込まれる。
- 評議会企画運営
オンライン開催（4月22日17:00～19:00）その後1時間程度のオンライン懇親会を予定
- 2026年（第6回）功績賞選考
選考委員は第5回から交代なし。

3) 会計（守田、本田）

- 年会費納入状況（2025年10月～現在）
年会費納入額計 1,419,000円
予算 2,224,800円
到達率 63.8%
- 助成金
医学部同窓会からの助成金は第37期に10万円を申請した。
それ以外の助成金は例年どおり。
- 支出
地方会分配金 各地方会へ25万円を助成した。
九州地方会より要請があり30万円を追加した。
- 会計システムに領収書発行機能をリリース

3-2) 審議事項

- メンバーシステムのDB容量が容量オーバーとなり、定額料金に追加が発生する。月1000円・年間12000円が増加となる。データ削除、特にログ削除をすると容量を抑えられる。ログを6か月間で自動削除の設定としたい。いかがか？
→ 賛成多数。ログ削除は総務担当理事に対応いただく。

4) 広報（山瀧、山下、深井、荒木）

[報告内容]

- 産推研/メンバーシステム HP について
 - 産推研 HP は鈴木さんに委託している。
 - サーバをお名前.comの有償サーバで運用している。
 - 会員限定情報はメンバーシステム HP を利用している。
- 産推研 ML の運用 について
 - 890人、1100件に配信している（2026年1月時点）。
 - 配信漏れ・遅れが発生している。（メールアドレスの複数登録を奨励）
- メルマガ発行

- 年4回、地方会予定などを掲載している。
- メンバーシステムからの不達が44人ある。
- 産推研紹介動画作成（※限定公開のため、このPDFファイルではURLを省略。URLは2025年6月11日投稿の産推研ML [SSK:007707]に記載。）
- 評議員
 - 評議員ML登録更新
- 会議、打ち合わせ
 - 2025年12月22日 広報理事キックオフ：業務内容・計画・担当を確認

[今後の検討内容]

- 産推研の認知向上、
 - 学生・卒業生の認知と参加の促進
 - 産業医科大学学生諸君に贈る歌（URLは別途）
 - 産推研紹介動画の更新と活用
 - 学生向け資料更新（医学部現場実習）
- メルマガを年4回配信
 - 2025年第1号（2月配信）、臨時号（5月配信）
- 産推研HPと媒体の活用
 - 新サーバの機能活用

[産推研HP更新作業]

- 全国大会と各地方会の案内・開催報告を随時掲載
- その他の作業
 - 会員数の更新
 - 理事会議事録掲載
 - 理事交代に伴う更新
 - 施行細則22を追加
 - 第5回功績賞ページの作成
 - 過去の理事会議事録一覧ページを新設
 - 年会費の案内掲載（請求期間中のみ）
 - FAQに「領収書発行について」を追加
 - UOEH 50th バナーを掲載
 - 毎月1回を目途にサイトバックアップ など

4-2) 審議事項

- 登録メールアドレスにメール不達事例があることについて。所属変更の時期に更新忘れがあり、不達になることが増えると推測される。広報担当理事としては、どこかのタイミングで登録情報の更新を呼びかける等の対応が必要と考えている。
- 同窓会誌(赤煉瓦および樺風会だより)に掲載か同封にて産推研からのお知らせ（会員情報更新依頼）を入れていただいているかどうかの提案あり。

→ 賛成多数。広報担当理事に対応いただく。

5) 研修・教育（増田、楠本、樋上）

第36期活動

- OHAS-Neo 2025（7月21日開催）：増田理事が講師（の一人）を担当
 - 理事会主催研修会：熱中症について（7月10日開催）
黒崎 靖嘉 先生（三菱電機株式会社神戸製作所（長崎）産業医）
永野 千景 先生（産業医科大学 産業生態科学研究所 産業保健管理学 講師）
 - 今後の活動方針・予定：年1回程度、各地方会とは別に研修会等を開催
 - OHAS-Neo2026 打合せ（2026年1月13日）
 - 正担当：研修教育担当理事 & OHAS-Neo 係（理事補佐）
 - 副担当：学術担当理事
- 1 研修方針の転換
 - ✓ 試験対策偏重を改め、実務基礎知識の学び直し、トピックを重視する。
 - ✓ 労働衛生のしおり、産業医学ジャーナルに掲載の安全衛生トピックをベースとした解説講義を行う。
 - 2 開催形式と時期
 - ✓ 次回は5月に初回研修会をトライアル開催する。
 - ✓ 形式：各学部・学科卒業生から講師を招くシンポジウム形式、または個別講義（併用可）
 - ✓ 対象者：専門医試験受験生だけでなく、労働衛生コンサルタント試験受験者や多職種、産推研会員全体を対象とする。
 - 3 講師選定
 - ✓ 各学部・学科より30代～40代の若手・中堅層を積極的に登用する。
 - ✓ 講師選定は、研修・教育担当理事ならびに学術担当理事により、各学部・学科ごとに行う。

6) 学術（池上、井上、石上）

- 業務内容と活動報告
 - 第43回産業医科大学学会総会学会賞（産業保健分野）の推薦：浅海洋先生（九州旅客鉄道株式会社健康管理室長・産業医）を推薦した
 - 産業医学推進研究会の学術面からのサポート：0件
 - 産業医学推進研究会が主体として実施する研究への支援：0件
 - 会員向け調査の内容の確認：0件
 - 産業医科大学と産業医学推進研究会の学術面での連携の窓口：1件
 - 活動内容の見直しを検討中
 - 新規業務として OHAS-Neo の副担当として関わる。

- 産業医学推進研究会が主体として行う研究を実施していけると良いとの意見あり。
 - 例えば、会のあり方に関するアンケート調査を公表することは、他の団体等に参考になり社会貢献性もあり、また会の認知度向上にもつながるのではないかと、との意見あり。
 - 研究の実施について、学術担当理事内で検討を進めることとなった。

7) IT (清水、橋元、倉岡)

- Zoom Pro 共有ライセンス契約は終了し、今後は利用時に各理事が月間契約を結ぶ方式に切り替えた。

7-2) 審議事項

- 「広報が担当している ML の登録管理」「総務が担当しているメンバーシステムの管理」を IT に移管してはどうかとの意見あり。
 - 当面は二重で担当しながら引き継いでいくこととなった。

8) 監事 (田原)

- 監事業務の引継ぎ中である。
- 毎年 3 月頃に前期の会計監査を実施している。

4. 地方会報告

1) 関東 (小笠原) 動画にて報告

[活動報告]

- 医学部 5 年生向け産推研の説明会 & 懇親会 in 関東

【概要】

(参加者) 学生 14 名、産業医・保健師 17 名

(参加実習先企業) 富士通株式会社/ジヤトコ株式会社/三菱ケミカル株式会社/せいおう会 鶯谷健診センター/JFE スチール/東京大学

(スケジュール) 2025 年 12 月 3 日 (水) 19~21 時

(場所) アウトバック ステーキハウス品川高輪店

[活動予定]

- 関東地方会第 87 回研究会

日程：2026 年 2 月 21 日 (土) 14:00~17:00 ハイブリッド開催

テーマ：一般健康診断項目の改訂に関する検討会を俯瞰して思うこと

～産業医大に未来を託して～

講師：立道昌幸先生 (東海大学医学部 基盤診療学系 衛生学公衆衛生学：医 4 期)

会場：東京都中央区日本橋ライフサイエンスハブ 8F

懇親会：SCHIMATZ BEER DINING 京橋

[全国大会実施報告]

- 産業医学推進研究会 第 37 回全国大会 実施報告

日時：2025年10月18日（土）

テーマ：学ぶ×動く×つながる∞産推研

会場：東京都立産業貿易センター台東館

参加者：147名（現地参加）/懇親会120名

医学部卒（1期～40期）、産業保健学部卒（1期～26期）、
専攻科卒（卒期不明）、大学院卒、
学生参加15名（医学部・産業保健学部）

内容：1. 基調講演（藤原新様 元ロンドンオリンピックマラソン代表）
2. 体力測定&運動プログラム体験
3. グループワーク（高齢労働対策）

収支：収入約410万円、支出約320万円の見込み。

多くの寄付を賜りました、ありがとうございました。

[会計報告]

- 関東地方会会計報告があった。

2) 東海（高畑）

[活動報告]

- 医学部5年生に対する産推研説明会・意見交換会

日程：2025年12月3日（水）19:00～20:30

形式：オンライン（Zoom Meeting）

参加者：13名（学生8名、産業医5名）

[今後の予定]

- 東海地方会第33回研究会

日程：2026年2月28日（土）14:00～17:10

形式：現地（パルシェ会議室 第1会議室 静岡駅ビル）&オンライン開催

プログラム：

<特別講演>

内野文吾先生（ヤマハ発動機 医14期卒）

秋山ひろみ先生（日本キャリア 医12期卒）

- 第38回全国大会の開催予定

日程：2026年10月24日（土）

会場：ウインクあいち5階小ホール（名古屋駅桜通口から徒歩5分）

菅沼直樹先生（刈谷病院）：アルコール依存症講演、ワーク

後藤英之先生（佐賀県産業医学協会）：動機づけ支援講演、ワーク

[会計報告]

- 東海地方会会計報告があった。

3) 近畿（高橋）

[活動報告]

- 産推研説明会&交流会@グランフロント大阪
2025年12月3日(水)
学生13名、卒業生産業医16名が参加した。

[今後の予定]

- 近畿地方会第53回研究会
日程：2026年3月1日(日)13:00~15:30 予定
形式：現地(APイノゲート大阪 11F) & 後日オンデマンド配信
プログラム：永田昌子先生(産業医科大学医学部 両立支援科学 医18期卒)
参加費：無料
懇親会：16:00頃開始予定
申込期限：2026年2月21日(土) EOD

[会計報告]

- 近畿地方会会計報告があった。

4)九州(浅海)

[活動報告]

- 九州地方会第57回研究会 大学学会共催
日程：2025年10月11日
会場：現地(産業医科大学)、
参加者数：127名(大学学会のみ参加26名、両方への参加101名)
樋上光雄先生(産業医科大学 産業保健学部 作業環境測定制御学 教授)「産業衛生科学の教育とその社会的役割」
岩田勲先生(産業医科大学 医学教育改革推進センター長 教授)「最近の医学部教育の動向と産業医学コア・コンピテンシーについて」
共催シンポジウム テーマ「産業保健職における学部教育の役割」
演者 柴田喜幸先生(産業医科大学 産業医実務研修センター 副センター長)
宮崎洋介先生(安川電機 統括産業医)
大島千紗先生(西日本産業衛生会 保健師)
高橋一誠先生(産業医科大学 産業保健学部 産業衛生科学科 助教)
座長 西村恭子先生(TOTO 保健師)
江口尚先生(産業医科大学 産業生態科学研究所 精神保健学 教授)

[今後の予定]

- 九州地方会第58回研究会(2026年2月7日)
産業衛生学会九州地方会医部会と日本人間工学会との共同開催
「熱中症アップデート！」
齋藤宏之先生(労働安全衛生総合研究所 化学物質情報管理研究センター)
「全国初!嗅覚・味覚センターの開設と産業医学における意義」
柴田美雅先生(産業医科大学病院嗅覚・味覚センター)

- 後援：2026年3月 第37回九州アルコール関連問題学会
メインテーマ「Action! SBIRTS」
日時：3月13・14日
場所：北九州国際会議場

[会計報告]

- 九州地方会会計報告があった。

5. 医学部同窓会、櫛風会

- 医学部同窓会
会員に寄付の依頼が出ている。協力をお願いします。
同窓会として学長が退任される際に記念植樹を行っている。
- 櫛風会
特記事項なし。

6. 今後の日程

- 理事会
2026年5月23日(土) 9:00~12:00 (オンライン)
同9月26日(土) 9:00~12:00 (オンライン)
- 評議員会
同4月11日(土) 17:15~19:00 (オンライン)
- 総会
同10月24日(土) PM (第38回全国大会の前)

以上